

広報くまむら

No.352

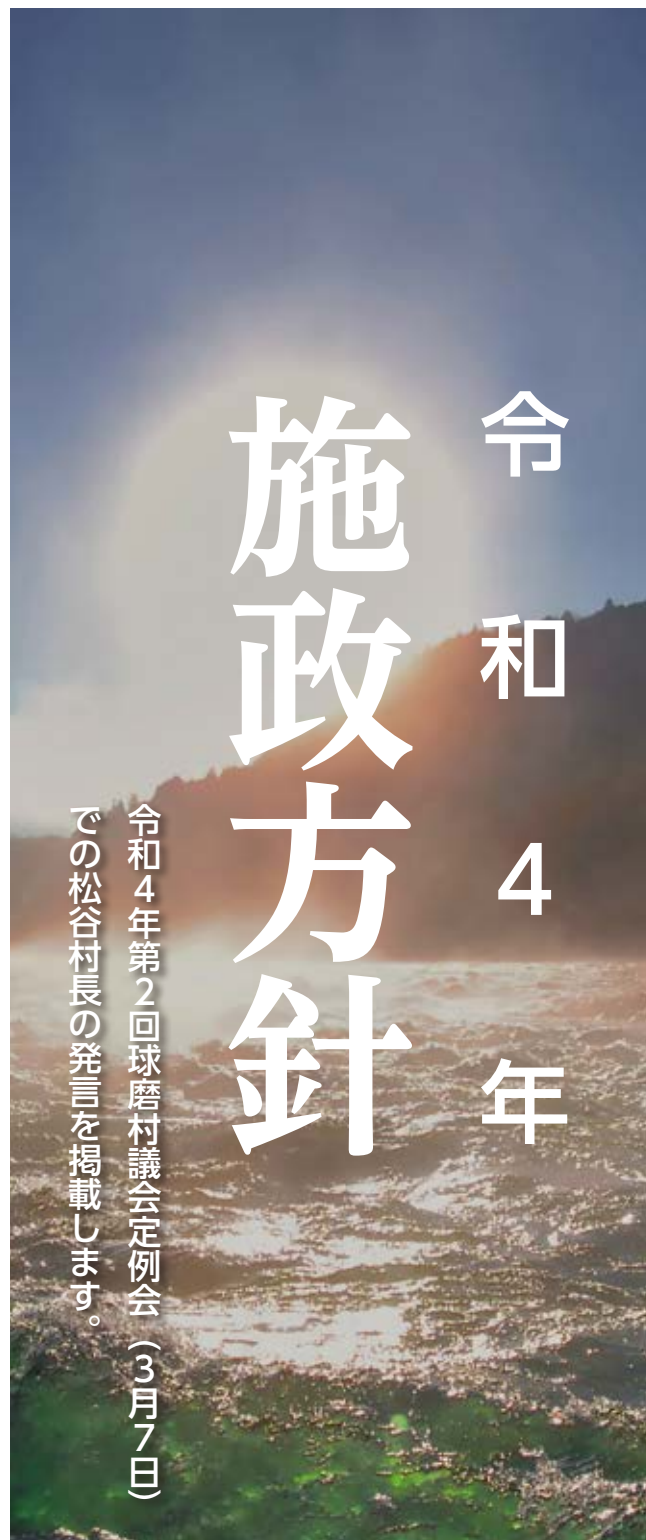
2022

5

令和4年 施政方針・当初予算
小中学校 卒業式・入学式

5月号の目次
—CONTENTS—

- 2 令和4年施策方針
- 7 令和4年度一般会計当初予算
- 8 復興まちづくり計画を策定しました
- 11 球磨洞リニューアルオープン
- 12 村内小学校卒業式
- 13 令和4年度小中学校入学式
- 14 令和4年度球磨村役場職員配置
- 18 球磨村のわだい
- 20 工事のため林道を交通規制します／球磨川水系河川整備計画策定に伴う意見募集
- 21 被災者生活再建支援金の申請はお済みですか
- 22 情報の窓口
- 23 肥薩線タクシー輸送をご利用ください
- 24 村内移動販売スケジュール
- 26 令和4年度狂犬病予防注射の日程
- 27 包括だより
- 28 球磨村社会福祉協議会／防災管理官コラム
- 29 陽だまり
- 30 相談・休日在宅当番医／戸籍の窓
- 31 文芸の広場
- 32 全村民が避難について考える日



広報くまむら

急流と鍾乳洞の里「球磨村」

球磨村は熊本県の南部にあります。令和2年7月豪雨災害により甚大な被害を受けました。発災から1年9カ月が経過し目に見えて復旧が感じられるようになりました。村民の一日も早い生活再建を第一に取り組んでいます。復旧・復興を見守り、ご支援いただければ幸いです。

今月の表紙



三ヶ浦毎床地区の梨の花が見ごろを迎えました。空には天の川が流れ、幻想的な風景が辺りに広がりました。秋には球磨村特産の立派な梨が出荷されます。

紙面の中で日付に年号がないものはすべて「令和4年」です。また問い合わせなどについて、市外局番がないものは「0966」です。

はじめに

被災家屋の解体業務は完了し、道路、橋梁、河川、水道、通信等インフラ基盤につきましても早期復旧に向けて、国、県と連携し取り組んでいるところ です。

一方で、被災された方の生活再建の観点からは、未だ多くの方が仮設住宅等での生活を余儀なくされており、また長距離の迂回をお願いせざるを得ない状況にあることから一日も早く安全で安心な生活を取り戻さなければなりません。

令和4年度も復旧・復興への歩みを止めることなく、「球磨村復興計画」に掲げる「災害に強く、豊かな地域資源を後世に継承し、住民が安全に安心して住み続けられる山里『球磨村』の復興」を目指していきます。

これまで地域別の協議会において、復興計画の取組みの方向性に掲げる「被災者の生活再建」と「災害に強いむらづくりに向けた復旧と備え」を中心に協議を重ね、令和3年度に「球磨村復興まちづくり計画」を策定し、計画に基づく事業を実施し復興を加速化させていきます。

また、令和2年国勢調査における人口減少率が全国最大という現状で、高齢化、過疎化、農林業をはじめとする担い手不足などへの喫緊の課題に立ち向かうため、地域外に人材を求め、新たな発想や知識と経験を積極的に活用することで課題の解決につなげていきます。

加えて、被災された人の生活再建と並行し、地域の賑わい創出・生業再生に向けても取り組んでいきます。特に村の観光拠点施設である一勝地温泉かわせみの今後の活用については、アフターコロナを見据えた対策を検討していきます。

一方で、復旧・復興には長い年月と多くの財源、そして人材も必要です。発災直後から国や県による強力な財政支援が継続されていますが、今後は災害公営住宅等の建設、宅地造成、学校の再編など莫大な費用を必要とする事業を行っていくことから、より計画的な財政運営が必要となります。

また、人材においては、他の自治体からの派遣職員の方々の協力と任期付職員を採用し、復旧・復興事業に取り組んでおりますが、今年度

には派遣職員が縮小となり、限られた財源と人材で復旧・復興を着実に推進していくためには、真に必要な事業の選択や効率的な予算執行をしていかなければなりません。このほか、未だ収束していない新型コロナウイルス感染症への対応も必要となります。役場でのクラスター発生については、役場業務の一部縮小など、村民の皆様にご迷惑とご心配をおかけしました。今後も国内外の感染状況を注視し、状況に応じた感染

症対策と3回目のワクチン接種を計画的に行っていく予定です。

令和4年度予算については、人口減少などにより地方交付税の交付額なども不透明な中、厳しい予算編成となっています。そのような中でも、先延ばしの出来ない復旧・復興事業については、財源の確保に努めながら着実に進めていきます。また、村民の生活に直結する重要な事業は、積極的かつ効果的に進めるなど持続可能なまちづくりに向

け、全力で取り組んでいきます。

これらのことを職員全体で共有したうえで、令和4年度の予算編成は、球磨村復興計画に掲げる基本目標のもと、必要な復旧復興事業のうち、優先順位の高いものから予算編成を行い、将来に負担を残すことのないよう、事業の財源確保についても検討を行い、各種事業を厳選して取り組むこととしています。



基本目標①
「村民の生活再生について」

くらし 被災者の生活再生

「被災者の生活再生」については「安全な宅地の確保」と「公営住宅の整備」を最優先に取り組み、渡地域では、自力で住宅の再建が困難な方のため総合運動公園遊具エリアでの災害公営住宅の建設を進めます。また、遊水地や引堤の計画から移転を余儀なくされている人や、浸水したために住宅の移転を希望する人のため、山口居住エリアの塚ノ丸の宅地整備と峯居住エリアの村有一王子団地跡地の分譲を行います。

なお、山口居住エリア及び峯居住エリアの宅地造成及び避難路整備については、先般3月2日の県議会において、県の受託による施行を表明していただきましたので、住まいの再建について、加速度的に進むものと期待しています。

一勝地地域では、永崎団地に隣接する村有地に災害公営住宅の建設を進めていきます。

神瀬地域では、中心地である木屋角地区における治水対

策と併せ、嵩上げ事業エリア外での公営住宅建設の検討を進めていきます。

次に「子育て・教育環境の再生と安心して学べる環境づくり」については、スクールカウンセラーなどの配置により、児童・生徒に対する心のケアを図るとともに、ICTを活用した学習を学校だけでなく、家庭学習でも充実させるため、小中学生がいる世帯のインターネット利用料の一部を助成していきます。

加えて子育て世代への財政支援として、保育所運営費や保育所副食費の助成、子ども医療費の助成、給食費の半額助成を継続し、子ども・子育て支援を図っていきます。

また、渡小学校の再建に際し、併せてこれからの球磨村を担う子どもたちが安全で安心して学べる教育環境を確保するため、小学校の統合を含め、教育環境の改善について検討を行う場として、「小中学校再編計画検討委員会」が設置され、先日提言書が教育委員会に提出されました。3月14日の総合教育会議では学校再編の方向性を議論し、将来を見据えた教育環境の整備を進めていきます。

次に、「日常の生活や移動

きずな 地域コミュニティの再生と脱炭素のむらづくり

「地域コミュニティの再生と脱炭素のむらづくり」については、未だ多くの人が住みなれた地域から離れた場所での生活を強いられていますので、引き続き、きめ細かな支援を行っていきます。高齢者や障害者など支援が必要な人に対しては、地域支え合いセンターによる見守りや生活相談をはじめ、保健師による戸別訪問など、医療・福祉・行政の各機関が連携し、生活への不安を取り除き、安心して生活できるよう支援を行い、各集落の地域コミュニティの再生や新たなコミュニティづくり、地域文化の復活を通じた村民の「誇り」を取り戻す取り組みを進めていきます。

また、豪雨災害を教訓として、国や県が目指す脱炭素社会の実現に向けて、村としても環境に配慮した先進的な地域づくりを目指すため、「実現可能性調査」を進めるとともに、熊本大学が環境省から受託した中山間地域を進めるEVマイクロバスの評価検証事業で、スクールバスとして走行させ、児童生徒への環境教育に役立てていきます。

基本目標②
村を支える産業の再生と新たな雇用の創出について

にぎわい 球磨川と共有する村の自然を活かした観光むらづくり

「村を支える産業の再生と新たな雇用の創出」について、まず、「球磨川と共有する村の自然を活かした観光むらづくり」については、球磨川と共に育んできた私たちの暮らしを見つめなおし、美しい景観への再生を進めるとともに、山、川、地形を活かした豊かな自然環境を活用するため、「球磨川豪雨災害復興プロジェクト」として行われている「球磨川リバイバルトレイル実行委員会」に参画し、球磨村でトレイルランニング大会を開催することにしています。

また、豪雨災害で亡くなられた人へ鎮魂の祈りを捧げるとともに、温かいご支援とご協力をいただいたすべての人に感謝し、村民一丸となって必ず球磨村を復興させるという決意を共有するイベントを開催し、復興への機運を高めていきます。

等生活環境の早期復旧と利便性向上」については、経済活動を支える基盤である道路は、今後も国、県と連携し早期復旧を目指します。また、JＲ肥薩線等の公共交通機関の再開に対しても、引き続き沿線自治体と共同で復旧に向けた働き掛けを行っていきます。また、村民の生活に欠かせないコミュニティバスは、道路の復旧状況に合わせて見直しを行い利便性の向上に努めます。

なりわい 山の暮らしと農林業・商工業の生業再生

次に「山の暮らしと農林業・商工業の生業再生」については、まず、村の基幹産業である農林業をはじめとした産業や、それを支える基盤の復旧、林業の基盤であり生活道路も兼ねる林道や作業道および農道、農地、農業用施設などについても、引き続き早期復旧を目指すとともに、なりわいの活力回復や雇用の確保、村の持続的な発展に向け、生産基盤の復旧やスマート農林業の導入検討による地域産業の再建支援を進めていきます。

また、農作物への被害が発生している有害鳥獣の捕獲に対する補助を継続し、新たに駆除をされる人への補助も実施し、加えてジビエを活用した地域振興を目的として、地域おこし協力隊を募集することにしています。

そして、「商工業の再生と振興」は、持続可能で活力ある地域づくりのために、引き続き商工会・事業者及び行政との連携を図りながら、事業者支援を行ってまいります。



再稼働した球磨村森林組合製材工場



宅地造成が計画されている山口塚ノ丸エリア

令和4年度 一般会計当初予算

49億4,900万円

令和4年度の一般会計予算額は49億4,900万円です。令和2年7月豪雨災害からの復旧・復興事業を最優先し、被災者の生活再建に全力を挙げて取り組みます。

令和2年7月豪雨災害復旧・復興関連事業		被災者支援	
山口地区災害復興宅地造成事業	2億3,500万円	地域支え合いセンター設置・運営委託事業	4,299万9千円
山口地区避難路整備事業	3億7,200万円	被災者見守り対策強化事業	79万2千円
神瀬地区宅地造成事業	2,000万円	復興支援ボランティア連携推進助成事業	200万円
神瀬地区避難地造成事業	1,600万円	転居費用助成事業	3,500万円
淋地区避難地測量設計業務委託事業	1,000万円		
共同給水施設整備事業費補助事業	1,000万円		
農業用施設等災害復旧事業	2億3,678万円		
林業用施設災害復旧事業	5億8,793万8千円		

各課の主な事業	
総務課	産業振興課
消防団積載車更新事業 1,020万円	産業振興対策補助事業（農業） 406万7千円
水害保険等加入促進補助事業 200万円	有害鳥獣等捕獲補助事業 1,439万円
復興推進課	地域おこし協力隊（ジビエ活用促進事業） 480万円
コミュニティバス運行委託事業 1,600万円	建設課 1,600万円
まちづくり協議会支援業務委託事業 1,000万円	道路等維持事業 5,900万円
税務住民課	教育課
子ども医療費助成事業 900万円	ICT家庭教育推進補助事業 372万円
保健福祉課	リバイバルトレイル事業 358万円
保育所運営支援事業 1億2,957万5千円	学校給食費助成事業 282万6千円
新型コロナウイルスワクチン接種事業 797万1千円	

問い合わせ 総務課 総務係 ☎(32)1111

基本目標③
災害に強く、安全に安心して暮らせる新たな球磨村の創造

そなえ 災害に強いむらづくりに向け、被災に強いむらづくりに向けた復旧と備えに力を注ぎます。また、令和3年度に策定した「球磨村復興まちづくり計画」に基づき、安全な避難場所・避難所・避難路の整備を順次行っていきます。新たな居住地として整備する塚ノ丸と総合運動公園、国道219号を結ぶ避難路について、現道を活用しながら引き続き整備を進めていきます。

そして、災害に備えるため、村の防災体制のさらなる強化、職員のスキルアップや人材育成に努め、併せて地域での避難訓練や自主防災体制の強化、水災補償の保険料の一部助成の継続を行っていきます。また、復興の段階に併せて、防災拠点の確保に努めていきます。

私は、職員へ「復旧・復興に向け『行財政改革』を行う」

最後に

と述べました。限られた予算のなかで「今やらなければいけないこと、そうでないこと」をしっかりと区別していくことが必要です。

復旧復興にかかる予算を最優先とするため、経常的・継続的な事業については積算方法の見直しなどを行い、経費削減を実施します。

復興へ向けて前進するためには、現実を受け止め、この変化にしっかりと対応していかねばなりません。

行財政運営については、引き続きさらなる事務事業の効率化・適正化に努め、住民サービスに支障をきたすことが無いよう責務を果たしたいと考えています。災害から1年8カ月、復興業務にあたりましたが、球磨村が一丸とならなければ復興は成し遂げられません。「住民が安全に安心して住み続けられる球磨村」の実現を目指して全力で取り組んでいきますので、なお一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

球磨村長 松谷 浩一



3年ぶりに開催された球磨村防災ブロック会議

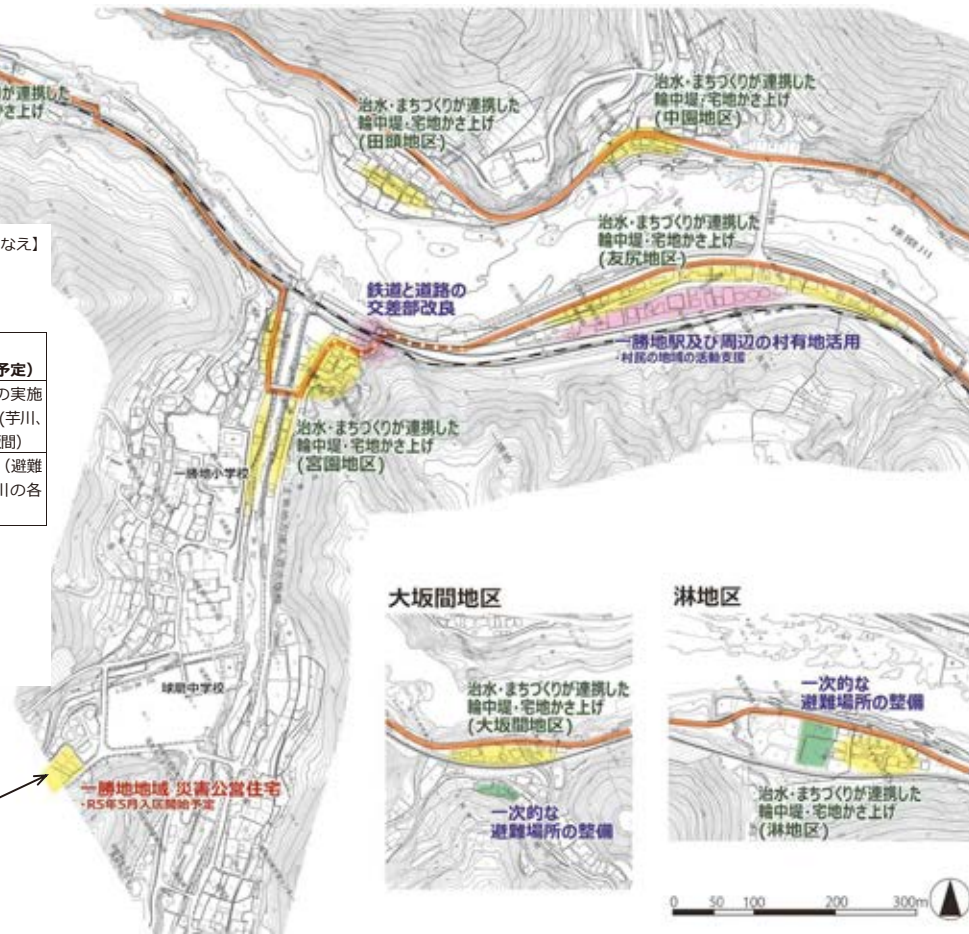
一勝地域 復興まちづくり計画

一勝地域では、下表や右図のように【くらし】、【そなえ】にかかわる事業を進めています。

一勝地域で実施予定の事業

【くらし】	災害公営住宅 (令和5年5月入居開始予定)	永崎団地隣接地 (令和5年5月入居開始予定)
【そなえ】	流域治水の推進 (中国、田頭、友尻、宮園(芋川、県事業)、池下、淋、大坂間)	輪中堤・宅地かさ上げの実施 (中国、田頭、友尻、宮園(芋川、県事業)、池下、淋、大坂間)
	防災拠点	一時的な避難場所の検討(避難所が被災した球磨川沿川の各集落)

一勝地域 災害公営住宅の整備イメージ



神瀬地域 復興まちづくり計画

神瀬地域では、右表や下図のように【くらし】、【そなえ】にかかわる事業を進めています。

神瀬地域 公営住宅の整備イメージ



神瀬地域で実施予定の事業

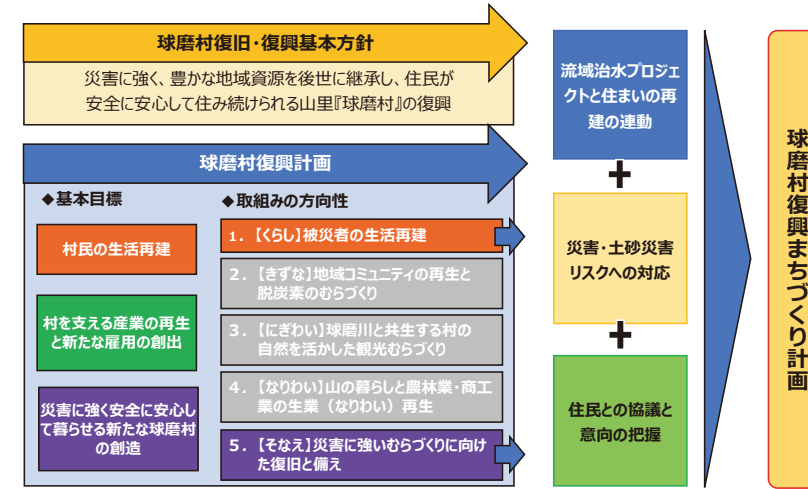
【くらし】	公営住宅 (令和5年度中 入居開始予定)	木屋角地区で検討
【そなえ】	流域治水の推進	輪中堤・宅地かさ上げの実施(和田、堤岩戸、神瀬一区、神瀬二区、木屋角、上原、脇瀬、伊高瀬、多武隆、楢木)
	防災拠点	上原地区高台の整備
	避難路	防災拠点までの避難路



「くらし」と「そなえ」を事業化し、復興を加速化させる——
復興まちづくり計画を策定しました

復興計画の5つの取組みの方向性のうち、「1.【くらし】被災者の生活再建」と「5.【そなえ】災害に強いむらづくりに向けた復旧と備え」の2分野について、復興まちづくり事業として早急に取り組むべき内容を整理した、球磨村復興まちづくり計画を策定しました。復興まちづくりの推進に向けては、引き続き、村民、行政の協働を進める必要がありますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

問い合わせ 復興推進課 企画調整係 ☎(32)1114



復興まちづくり計画は公式ウェブサイトからもご覧いただけます。

地域別の復興まちづくり計画 (抜粋)

渡地域 復興まちづくり計画

渡地域では、右表、や下図のように【くらし】、【そなえ】にかかわる事業を進めます。図中の事業の説明文字の色は、事業の段階などで、**現在進行中の事業**、**流域治水事業**、**検討中・今後検討する事業**の色別に表示しています。

渡地域 災害公営住宅の整備イメージ



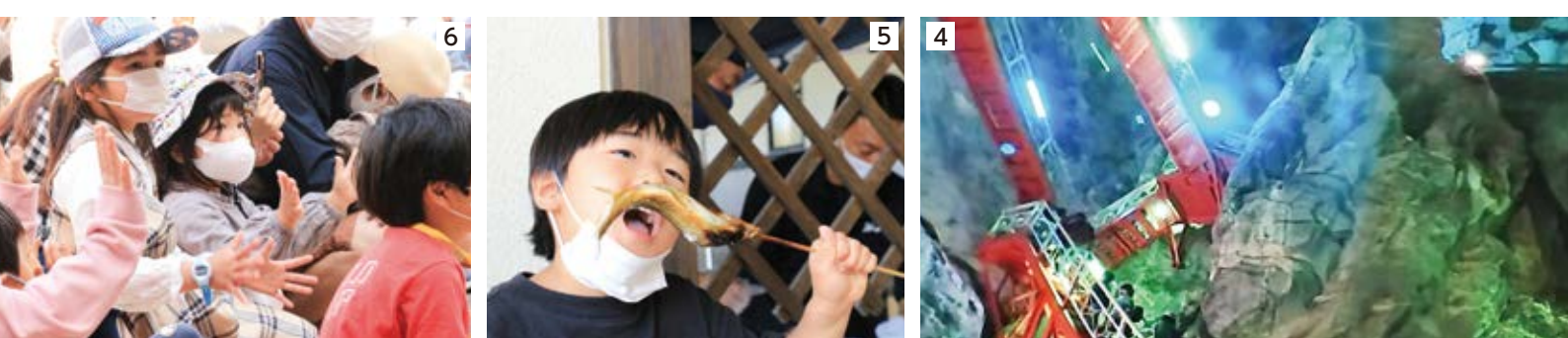
渡地域で実施予定の事業

【くらし】	災害公営住宅 村有住宅 宅地整備・分譲	・総合運動公園遊具エリア (R5年7月入居開始予定) ・総合運動公園芝生エリア ・山口居住エリア 宅地整備【塚ノ丸団地】(R5年度中 一部供用開始予定) ・峯居住エリア 宅地分譲【一王子団地】(R4年度中 供用開始予定)
【そなえ】	流域治水の推進 防災拠点 避難路	・遊水地(山口・地下・今村) ・引堤(茶屋・舟戸) ・総合運動公園で再建予定の学校施設を活用 ・山口居住エリア～総合運動公園 ・峯地区～総合運動公園 ・小川地区内道路



宅地整備 塚ノ丸団地の整備イメージ





球泉洞 リニューアル オープン

球泉洞が、令和2年7月豪雨災害から1年9カ月ぶりにリニューアルオープンし、村内外から多くの来場者が訪れました。

式典では、安全祈願祭が行われたあと、テープカットが行われました。運営する球磨村森林組合の谷口幸敏組合長は、「土石流で甚大な被害を受け、復旧作業では2千人あまりの人にご支援いただきありがとうございます。これからも多くの観光客に来ていただき、山村地域の活性化を図り、「ちよっと酸素濃いめのいきいき山村くまむら」が実現できるように、全力で取り組んでいきます」とあいさつしました。ステージでは、くまモンショーから始まり、多くの演者が会場を盛り上げました。また、洞内は無料開放され、入場者はひんやりとした九州最大の鍾乳洞を楽しく体験していました。

三ヶ浦地域 復興まちづくり計画



三ヶ浦地域では、下表や右図のように【くらし】、【そなえ】にかかわる事業を進めています。図中の事業の説明文字の色は、事業の段階などで、流域治水プロジェクト、検討中・今後検討する事業の色別に表示しています。

三ヶ浦地域で実施予定の事業

【そなえ】	流域治水の推進	・輪中堤・宅地かさ上げの実施 (鶴口地区)
	防災拠点	・防災拠点の機能強化
	避難路	・県道人吉水俣線の整備

高沢地域 復興まちづくり計画

高沢地域では、下表や右図のように【そなえ】にかかわる事業を進めています。図中の事業の説明文字の色は、事業の段階などで、検討中・今後検討する事業として示しています。



高沢地域で実施予定の事業

【そなえ】	防災拠点	・防災拠点の機能強化
	避難路	・山江村方面への林道整備

球磨村復興まちづくり計画説明会を行いました

球磨村復興まちづくり計画の概要をお知らせするため、3月21日から26日まで説明会を実施しました。復興まちづくり計画で今後検討することとしている事項については、今年度も引き続き地域別協議会を開催していきます。

なお、復興まちづくり計画は村公式ウェブサイト「アーカイブくまむら」に掲載しています。



1 テープカット 2 あいさつをする谷口組合長 3 安全祈願祭 4 ライトアップされている鍾乳洞 5 ヤマメの塩焼きを食べる子ども 6 くまモンショーを見て手拍子 7 司会の檀山結さん 8、9 やうちブラザーズは会場を笑顔にしました 10 子ども達によるダンスステージ 11 当日は気温が上昇しかき氷が人気でした

学び舎を今、築立つ

村内小学校卒業式



1



4



6

村内小学校の卒業証書授与式が3月23日、一勝地小学校体育館で行われ、渡小7人、一勝地小11人が思い出が詰まった小学校を巣立ちました。

令和3年度も、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い学校行事が思うように行われ、中、修学旅行や渡小中学校のイルミネーション点灯式など開催された一つ一つの行事が、卒業生のかげがえのない思い出となりました。

両校の校長先生から、感謝の気持ちを大事に夢に向かって頑張ってくださいと饒の言葉が送られました。

門出の詩では、卒業生と在校生がお互いに思い出を語り、卒業生が贈り、卒業生が託す言葉の掛け合いに、会場は感動に包まれ、素晴らしい歌声が体育館に響きました。

これまでお世話になった先生や保護者へ感謝の気持ちを伝え、新たな道へ旅立つ卒業生はとても輝いていました。



2



3



5

1門出の詩で感謝の言葉を贈る在校生(一小) 2「揚げば尊し」を歌う卒業生(一小) 3在校生に見送られ退場する卒業生(一小) 4門出の詩で在校生からの贈る言葉を聞く卒業生(渡小) 5門出の詩で感謝の言葉を贈る在校生(渡小) 6在校生に見送られ退場する卒業生(渡小)

令和4年度小中学校入学式

球磨中は17人が入学

中学校の入学式は4月8日に、小学校は4月11日に行われ、新入生が期待に胸を膨らませ、新たな生活のスタートを切りました。今年度も、新型コロナウイルス感染症予防のため、出席者全員がマスクを着用し、また出席者を限定し式典が行われました。

一つ目は「One for all, all for one」一人はみんなのために、みんなは一人のために。皆さん一人一人が自分の良さを発揮しながら、そしてできないことがあればお互いに助け合いながら球磨中学校のメンバーとして頑張ってください。二つ目は礼を正し場を清め時を守る。これらのことは私たちが生活するうえで当たり前のことです。当たり前のことがきちんとできる球磨中生になってほしい。三つ目は、笑顔があふれ活気のある球磨中学校を目指した学校生活を送ってほしい。そのためには、お互いの思いや考えを

理解したり、伝えあったりすること、あるいは自ら気づき考え行動することなどが必要となってきます。職員全員で皆さんをしっかり応援していきますので共に頑張りましょう」とあいさつ。

生徒会長の境目凛さんは「球磨中学校は、伝統の座礼があり相手を敬う、相手を大切にするという座礼は、球磨中学校の誠心でもあり誇りに思っています。私たちも皆さんが安心して学校生活を送れるよう頼れる先輩であるように頑張ります。私たちと共に、充実した中学校生活を過ごし、この伝統ある球磨中学校の新たな歴史をうたってくださいましょう。」と歓迎の言葉を言いました。

渡小学校は7人が入学

渡小学校東篤哉校長は「約束してほしいことが三つあります。一つ目は、飛び出しを絶対にしないこと。一回立ち止まって、周りを見渡してください。命が一番大切です。二つ目は、元気な声であいさつをする。三つ目は、みんなと仲良くすること」と呼びかけました。

一勝地小学校は14人が入学

一勝地小学校梅本和高校長は「思いやりの心を合言葉に、みんなが楽しくいきいきと学校生活を送ることができるように、困っている人がいれば優しく声をかけてください」と話しました。



校長先生の式辞を聞く新入生



新入生代表あいさつをする水篠聖良さん



これから新たなスタートです



2



1

1 渡小学校は7人が入学しました 2 少し緊張しての入場 3 一勝地小学校は14人が入学しました 4 村から黄色の帽子の贈呈が行われ、松谷村長が一人一人に被せました



3



4

新採職員（4月1日付 任期付職員含む）



刈上 紗希（人吉市出身）
保健福祉課 福祉係
これから球磨村のために、
一生懸命頑張っていきたい
と思います。よろしくお
願ひします。



音山 智史（宮崎県出身）
復興推進課 企画調整係
東日本大震災の復興支援
の経験を生かし、少しでも
球磨村に貢献できるよう
頑張ります。



椎葉 勇二（あさぎり町出身）
教育課 学校教育係
早く仕事に慣れ、球磨村の
皆さんや子どもたちの豊
かな学びと生活に貢献で
きるよう頑張ります。



伊藤 正幸（三重県出身）
建設課 管理係
球磨村の復旧・復興の一助
になればと思い4月から
働いています。よろしくお
願ひします。

令和4年度 球磨村役場職員配置

令和2年7月豪雨災害からの復旧・復興業務の
効率化及び加速化を図るため、令和4年度から組
織の一部を変更しました。係の名称も変更してい
ることからご不便をおかけしますがご理解とご協
力をお願いします。

問い合わせ 総務課総務係 ☎(32)1111

村長：松谷 浩一 副村長：門崎 博幸 教育長：森 佳寛

4月1日現在

課名	課長・審議員・ 課長補佐・主幹	係名	係長以下	再任用職員
総務課	課長 上部 宏 (管財係長事務取扱) 課長補佐 山口 智幸	総務係	係長 岩本 紘一 係長 舟戸 文吾 主査 野々原 真矢 主査 日隠 啓知 主事 岡本 佑也	時短 山口 隆雄 (兼議会議務局書記)
		管財係	主事 槻木 和明	
		防災係	係長 上部 準也	
復興推進課	課長 友尻 陽介	企画調整係	係長 内布 偉貴 主査 地下 翔太 主事 木屋 ありさ 主事 永椎 陽南子	
		山村振興係	係長 松野 翔吾 主事 武内 龍也	専門員 板崎 雄治
		課付	主事 吐合 未樹	
税務住民課	課長 境目 昭博 主幹 高沢 美由紀	税務係	係長 那良 昌宏 主査 松野 伊代 主事 尾方 由里恵 主事 天野 恭平	専門員 山本 美香
		住民保険係	係長 大坂間 一樹 係長 牛塚 友紀 主事 簗田 武洋 主事 蓑毛 智和	

任期付職員	会計年度任用職員	派遣職員
	事務補助 中津 真美 運転手 立野 満義 立野 誠次	南阿蘇村 後藤 良太
主事 河野 泰広 管理官 中渡 徹 主事 坂崎 博憲	事務補助 今村 和紀	長崎県 草野 太貴
主事 音山 智史		熊本県 松本 和夫 熊本県 山田 一宏 熊本県 織田 晃輔
主事 赤池 尚美	協力隊 嘉村 真理子 事務員 上野 豊美 清掃作業員 大槻 勝男 緒方 俊一 嶽本 薫 大坂間 律子	
人吉球磨観光地域づくり協議会派遣		
主事 徳永 雄二		佐世保市 宮崎 貴哉
	事務補助 地内 恵	

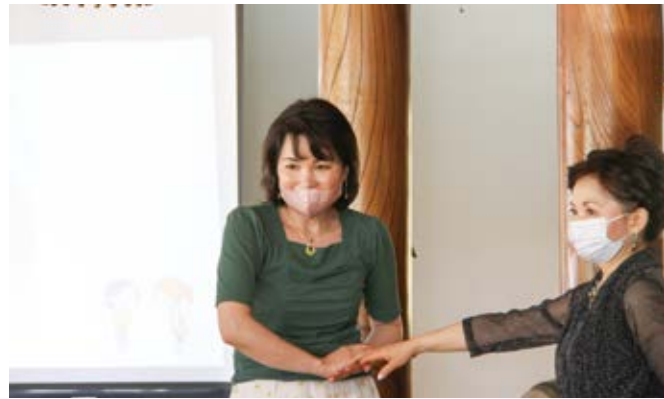
令和4年度 球磨村役場職員配置

課名	課長・審議員・課長補佐・主幹	係名	係長以下	再任用職員
保健福祉課	課長 大岩 正明 主幹 淋 真也 (保健予防係長事務取扱) 主幹 上部 美保	福祉係	係長 永椎 文規 主査 犬童 翔一郎 主事 浦野 由紀 主事 上田 晃輔 主事 淵上 紗希	
		地域包括支援係	係長 松本 憲吾 主査 槻木 亜里沙 主事 中村 はづき 主事 椎屋 美沙	
		保健予防係	主事 福島 央	時短 松村 玲子
産業振興課	課長 犬童 和成 (農業委員会事務局長兼務) 課長補佐 毎床 貴哉	農林係	係長 高沢 健悟 主事 大無田 卓 主事 高沢 絵利奈 主事 竹下 美咲 主事 中村 晴香 主事 簀田 琴音	専門員 戸屋 武文
建設課	課長 松舟 祐二 (農林土木係長事務取扱) 課長補佐 毎床 公司 (管理係長事務取扱) 主幹 淋 辰生 (公共土木係長事務取扱) 主幹 佐々木 亨	管理係		
		公共土木係	主査 大岩 誉 技師 深水 響	
		農林土木係	技師 地下 克愛 技師 浦野 祐磨	
		課付	主事 中村 龍介	
会計課	課長 假屋 昌子	会計係	係長 野々原 しおり 主事 淋 茜	
教育課	課長 高永 幸夫	学校教育係	係長 伊高 久美子 主査 部 祐太郎	
		社会教育係	係長 舟戸 光博 主事 杉本 慧和	
議会事務局	局長 蔵谷 健			(兼) 山口 隆雄
監査事務局	書記 蔵谷 健			
農業委員会	係職員 木屋 正行	(課長補佐級)		
選挙管理委員会	書記長：上部 宏 書記：山口智幸、岩本紘一、野々原真矢、日隠啓知、岡本佑也			

任期付職員	会計年度任用職員	派遣職員
主事 上部 由美	事務補助 佐々木 美穂 指導員 永椎 りつ子 廣瀬 美保 富樫 睦美 木屋 裕子 梅山 夏美 運転手 中園 和夫	
兼務 上部主事	専門員 半仁田 尚子 事務補助 日隠 由香理	
	事務補助 日隠 茉岐 看護師 竹本 弘美	
	事務補助 川内 健一 友尻 賢二	
主事 伊藤 正幸	事務補助 大坂間 淳	
技師 中渡 考之		大阪府 津田 章 大阪府 瀧藤 敬介 兵庫県 藤森 由浩 兵庫県 西林 恒一 広島県 岡村 航太
技師 橋詰 達夫 技師 河原 光男 技師 橋本 福馬		愛媛県 岡田 晃一 愛媛県 松本 恵太 愛媛県 高梨 裕介 広島県 森川 豪 広島県 林 雅士
熊本県派遣		
指導主事 椎葉 勇二	事務補助 簀田 恵	南阿蘇村 渡辺 裕一 多良木町 小田 智子
支援員 坂口 晴子 事務補助員 赤星かおる 給食調理員 永椎 里絵 運転手 内布 茂喜 大岩 力	小川 由美 部 明美 境目 優香 高澤 華梨 久保寺睦美 中村 優里 遠原 智春 糸原 美佳 鶴口喜代美 皆越 麻美 楮木 哲春 地下 一郎 浦野 健一 毎床 政志 大坂間隆一 那良 貴志 部 司	
主事 糸原 樹哉	指導員 鶴口 みどり	
	事務補助 山村 亜絵里	

ナイスエイジングな暮らしの勧め

雲泉寺で市川吉恵さん親子が講演



講演を行う市川さん親子

渡にある雲泉寺で、4月8日「マダム市川」の愛称で親しまれている市川吉恵さんと、娘の石原智子さんが講演を行いました。始めに智子さんが、アロママッサージを日常生活に役立てて欲しいと、家庭でできる施術方法を実演しました。次に吉恵さんが、ナイスエイジングとは若づくりではなく、素敵に歳を重ねることですと参加者に伝えました。実体験を交えた講演に、参加者は笑顔で溢れ貴重な話に耳を傾けていました。

梅雨期に向けてできることは

令和4年度球磨村防災ブロック会議



地区ごとに意見を出し合う村民

球磨村防災ブロック会議が4月12日、一勝地小体育館で開催され、各地区からおよそ150人の村民が参加しました。

防災関係者から、ブロック会議の意義について話があった後、気象勉強会があり、各地区ごとに梅雨までに準備すべきことについて話し合い、「自主防災組織の立ち上げ」や「防災無線機の操作勉強会」、「避難所の再確認」などがあげられました。

新たな製材所で地域経済復興へ

球磨村森林組合製材加工場竣工式



再稼働した製材加工場

4月6日、令和2年7月豪雨災害で被災した球磨村森林組合の第二製材加工場の竣工式が、松野地区の現地で行われました。加工場は、川内川の氾濫や土石流により工場内の機械や製品などが被害を受け、稼働できない状態が続いており、1年9か月の期間を経て再建しました。谷口幸敏組合長はボランティアに来ていただいた方々への感謝と、地域経済の復興に向けて一丸となり取り組んでいきますとあいさつしました。

球磨村の早期復興のために

令和4年度自治法派遣職員辞令交付式



松谷村長から訓示を受ける派遣職員

令和2年7月豪雨災害からの早期復興のため、球磨村には発災当初から、多くの派遣職員に来てもらい、復興業務に尽力をいただいています。令和4年度も18人の派遣職員に辞令が交付されました。九州外では、大阪府や兵庫県、広島県、愛媛県。九州内では長崎県、熊本県から一年間球磨村役場での勤務となります。松谷村長は「少しでも早く職場に慣れ、各部署で球磨村の復興に尽力いただきたい」と訓示を述べました。

森教育長が再任されました

3月31日で任期満了となっていた教育長に森佳寛さんが再任されました。村は、3月定例会において教育長の選任同意を上程し全会一致で議会の同意を得ました。教育長の任期は4月1日から令和7年3月31日です。

「村の復興を担う新たな教育」

令和2年7月豪雨災害により、長年築き上げられてきた村の教育は大きな被害を受け、学校教育や社会教育に様々な課題をもたらしています。そのような中、学校教育では小中学校9年間の一貫教育を行う義務教育学校への再編、令和6年度開校に向けて動き出しているところです。災害というピンチを球磨村教育の創造的復興のチャンスととらえ、子ども達の教育のため、そして村の復興の原動力となる教育再興のために全力で取り組んでいきます。



森教育長

被災地に力強くチューリップが咲く

チューリップ被災地支援



色鮮やかなチューリップ

令和2年7月豪雨で被災した、渡地区のコンビニエンスストア横にある農地で、色とりどりのチューリップが咲きました。

これは、昨年11月に肥後花市場・花商組合と熊本地震で被災した益城町赤井地区の住民の皆さんが、被災した球磨村を元気づけたいと村民と一緒に球根を植えていたものです。被災地に力強く咲いたチューリップは見た人を勇気づけてくれるようでした。

球磨川流域の観光復興に向けて

球磨川河川敷、県道の清掃活動



ごみや流木の回収を行う参加者

球磨村観光協会は、令和2年7月豪雨災害からの創造的復興と住民の住まいと生業の再建を目指しており、球磨川流域の景観の魅力回復を図ろうと清掃活動を行いました。球磨川ラフティング協会と協力し、およそ30人が参加しました。参加者は、淋～池下地区周辺の県道及び河川敷にあるごみや流木を回収しました。同協会は、今後も継続的に球磨川流域の清掃活動に取り組んでいきます。

被災者生活再建支援金の申請はお済みですか

令和2年7月豪雨により住宅が全壊または大規模半壊の被害を受けられた世帯及び中規模半壊の認定を受けた世帯に生活再建の支援金を支給しています。申請には期限がありますので、まだお済でない人は早めにご申請ください。

対象者

1. 居住する住宅が「全壊」の、り災証明書を受けた世帯
2. 居住する住宅が「大規模半壊」の、り災証明書を受けた世帯
3. 居住する住宅が「半壊」「大規模半壊」の被害を受け、当該住宅の補修費等が著しく高額となることなどのやむを得ない事由により、解体をした世帯
4. 居住する住宅の敷地被害が認められ、その住宅を倒壊の恐れなどやむを得ない事由で解体をした世帯（全壊扱い）
支給額は、以下の2つの支援金の合計額となります。

1. 住宅の被害程度に応じて支給する支援金（基礎支援金）
2. 住宅の再建方法に応じて支給する支援金（加算支援金）

申請期限 **基礎支援金** 令和4年8月3日(水) **加算支援金** 令和5年8月3日(木)

支援金の支給額

区分	住宅の被害程度	基礎支援金		加算支援金		計
		①	②	①+②		
複数世帯 (世帯の構成員 が複数)	全壊世帯 解体世帯	100万円	建設・購入	200万円	300万円	
			補修	100万円	200万円	
			民間賃貸	50万円	150万円	
	大規模半壊 世帯	50万円	建設・購入	200万円	250万円	
			補修	100万円	150万円	
			民間賃貸	50万円	100万円	
中規模半壊 世帯	—	建設・購入	100万円	100万円		
		補修	50万円	50万円		
		民間賃貸	25万円	25万円		
単数世帯 (世帯の構成員 が単数)	全壊世帯 解体世帯	75万円	建設・購入	150万円	225万円	
			補修	75万円	150万円	
			民間賃貸	37.5万円	112.5万円	
	大規模半壊 世帯	37.5万円	建設・購入	150万円	187.5万円	
			補修	75万円	112.5万円	
			民間賃貸	37.5万円	75万円	
	中規模半壊 世帯	—	建設・購入	75万円	75万円	
			補修	37.5万円	37.5万円	
			民間賃貸	18.75万円	18.75万円	

※住宅が「半壊」または「大規模半壊」のり災証明を受け、やむを得ない理由により住宅を解体した場合には、「解体世帯」として、「全壊世帯」と同等の支援が受けられます。

問い合わせ 保健福祉課 福祉係 ☎(32)1112

工事のため林道を交通規制します

工事のため、交通規制を行います。皆さんにはご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。なお、出水期の降雨などにより、工程に変更が生じる可能性があります。その際は再度お知らせします。

工事名 林道椎屋線(外1路線)道路災害復旧工事
(令和2年7月災)
規制路線 林道椎屋線(椎屋地区～国道219号線)
工事箇所 金橋商会採石場から約400m下流1カ所
椎屋地区から約600m下流 1カ所
規制期間 5月9日(月)～10月28日(金)
規制内容 終日全面通行止め(車両通行不可)
迂回路 村道岡線

工事名 林道川島大岩線道路災害復旧工事
(令和2年7月災)
規制路線 林道川島大岩線(楮木地区～川島地区)
工事箇所 川島地区から約1km下流付近 5カ所
規制期間 4月11日(月)～令和5年3月31日(金)
規制内容 終日全面通行止め(車両通行不可)
迂回路 林道滝平線、林道大槻大岩線

工事名 川内川災害関連緊急砂防(付替道路)工事
規制路線 林道大槻大岩線
工事箇所 大岩地区から約300m付近
規制期間 4月18日(月)～令和5年3月31日(金)
規制内容 時間通行止め
通行規制時間
①午前8時30分～午前10時 ②午前10時30分～正午
③午後1時～午後3時 ④午後3時30分～午後5時
その他 熊本県が行う工事です



問い合わせ 建設課 農林土木係 ☎(32)1116

球磨川水系河川整備計画策定に伴う意見募集

国土交通省九州地方整備局八代河川国道事務所と熊本県では、球磨川の今後おおむね30年間の具体的な河川整備の目標や内容を示す「球磨川水系河川整備計画」の原案を公表しました。

球磨川水系河川整備計画の策定にあたり、関係住民の皆様のご意見を伺うため、下記のとおり球磨川水系河川整備計画(原案)に関する意見を募集しています。率直なご意見をお聞かせください。

閲覧場所 球磨村役場 建設課窓口

閲覧時間 午前8時30分～午後5時15分(土日祝日を除く)

閲覧期限 5月6日(金)

意見提出期限 5月6日(金) 午後5時 建設課窓口を設置の意見箱に投函するか郵送ください。

八代河川国道事務所及び熊本県のホームページでも閲覧可能です。

計画(原案)のほか、概要パンフレット、説明動画も公表しています。

八代河川国道事務所ホームページか熊本県ホームページでもご確認できます。



八代河川国道事務所ホームページ



熊本県ホームページ

問い合わせ 国土交通省 九州地方整備局 八代河川国道事務所 ☎0965(32)4135
熊本県 土木部 河川港湾局 河川課 ☎096(333)2507

生活関連 情報の窓口

お知らせ

自動車税種別割

4月1日現在で自動車を所有している人へ、自動車税(種別割)の納税通知書が5月初めに熊本県から送付されます。

納期限の5月31日(火)までに、お近くの金融機関やコンビニエンスストア、熊本県の各広域本部、各地域振興局、鹿本については山鹿市役所)、自動車税事務所へ納付していただきますようお願いいたします。

インターネットを利用したクレジットカードでの納付や、スマートフォンによる納付も可能です。

問い合わせ

熊本県南広域本部 収税課
☎0965(33)2184
熊本県自動車税事務所
☎096(368)4020

住民健診の申し込みが始まります

特定健診は、メタボリックシンドロームに着目し、生活習慣病の発症や重症化を未然に防ぐための健診です。20歳以上の国保被保険者を対象としています。

1年に1度は健診を受けましょう。

集団健診(車健診) 8月下旬予定

個別健診(人吉市医療機関)

9月1日(木)~12月28日(水)

個別健診(球磨村診療所)

9月1日(木)~令和5年1月31日(火)

提出方法

○同封してある返信用封筒に世帯分を入れポストに投函

○保健福祉課へ直接提出

※健診を受診しない人も「申し込まない」に印を入れ全員提出してください。

その他

○4月下旬に調査票を送付しています。世帯分をまとめていますので必ず中身をご確認ください。

○特定健診、後期高齢者健診、若者健診は、体全体の健康状態を血液や尿からチェックするものです。治療中の定期検査とは検査項目が異なることがあります。

治療中の人も年に1回の全身検査を受けましょう。

問い合わせ

保健福祉課保健予防係

☎(32)1139

若年層の性暴力被害予防月間

政府は、令和3年4月から若年層の性被害に関する問題を広報啓発するのに適した毎年入学・進学時期である4月を「若年層の性暴力被害予防月間」としています。

A V出演強要、JKビジネス、深刻化しているレイプドラッグの問題、酩酊状態に乗じた性的行為の問題、SNS利用に起因する性被害、セクシャルハラスメント、痴漢など、若年層の様々な性暴力被害の予防啓発や性暴力被害に関する相談先の周知、周りからの声掛けの必要性などの啓発を行うほか、若年層が性暴力の加害者、被害者、傍観者にならないことの啓発を行っています。

また、4月1日から民法の一部を改正する法律の施行によって、成年年齢が20歳から18歳に引下げられ、18歳になると一人で有効な契約をすることが可能となり、未成年者取り消しができなくなるため、A V出演強要及びJKビジネス問題など、若年層の性暴力被害の深刻化が懸念されることです。

性暴力などの悩みや不安がある人は各相談窓口へご相談ください。

問い合わせ

性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センター(内閣府)
☎#8891
性犯罪被害相談電話(警察)
☎#8103

マイナンバーカード休日交付

休日にマイナンバーカードの交付業務を行います。また、申請に関する相談も受け付けます。

窓口が混雑している場合は、お待ちいただくことがありますので、ご了承ください。

期日 5月29日(日)

時間 午前9時から午後4時まで

場所 役場2階 税務住民課

マイナンバーカード交付の際に、「通知カード」の返納が必要となりますので、忘れずにご持参ください。

そのほか、交付をお知らせしたハガキをよくお読みいただき、必要書類をご確認のうえご来庁ください。

問い合わせ

税務住民課 住民保険係
☎(32)1113

災害弔慰金の支給

災害弔慰金については、災害による直接的被害で死亡された人と、その後の避難生活での体調悪化など、間接的な原因で死亡(災害関連死)された人のご遺族に支給されます。

災害関連死については、ご遺族からの聞き取りなど詳細な調査が必要となりますので、災害関連死と思われるご遺族の人は事前連絡のうえ、ご相談ください。

※災害関連死の認定にはかなりの時間を要します。

肥薩線タクシー輸送をご利用ください

九州旅客鉄道株式会社が令和2年7月豪雨の影響により運転を見合わせている肥薩線・八代駅～坂本駅間、一勝地駅～人吉駅間において、タクシー車両で輸送しています。

- 同区間を含む定期乗車券、普通乗車券でご利用できます。
- 道路状況等により到着が遅れることがあります。また列車への接続は行いません。
- 荒天等により、予告なく運行を見合わせる場合があります。また安全確保のため出発地まで引き返す場合もございますので、予めご了承ください。
- タクシーは定員制のためご乗車いただけない場合があります。ご了承下さい。
- ご乗車中は、マスクの着用や咳エチケットにご協力をお願いいたします。
- 詳細の時刻については駅や九州旅客鉄道株式会社熊本支社ホームページなどでお知らせします。

タクシー輸送時刻表【平日のみ】

【人吉～一勝地間】

駅名	乗降場所	上り	
人吉発	人吉駅前	午前6時15分	午後5時30分
渡 発	渡駅前	午前6時30分	午後5時45分
一勝地着	一勝地駅前	午前6時45分	午後6時00分
駅名	乗降場所	下り	
一勝地発	一勝地駅前	午前6時50分	午後6時05分
渡発	渡駅前	午前7時05分	午後6時20分
人吉着	人吉駅前	午前7時20分	午後6時35分

九州旅客鉄道株式会社ホームページ「肥薩線タクシー輸送のご案内について」QRコード



問い合わせ 九州旅客鉄道株式会社熊本支社 総務企画課 ☎096(324)4303

認定された場合
受給者 配偶者、子、父母、孫、祖父母
※いずれにも該当しない場合 兄弟姉妹(死亡当時に同居又は生計同一の場合に限る)
支給額
生計維持者の場合 500万円
その他の場合 250万円

問い合わせ 保健福祉課福祉係 ☎(32)1112

ヘルプマークの申し込み

4月1日からヘルプマークの申し込みが役場でも可能になりました。ヘルプマークとは、外見からは分からなくても援助を必要としている人が、周囲の人に配慮を必要としていることを知らせることで、援助を得やすくなるように作成されたマークです。義足や人工関節を使用している人、内部障がいや難病などの人(手帳などの有無は問いません)、妊娠初期の人など、配慮を必要としている人に交付しています。

ヘルプマークを見かけたら、思いやりのある行動をお願いします。

問い合わせ

保健福祉課福祉係 ☎(32)1112



ヘルプマーク

地区	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
中津				11:40 Gコープ	
黄檗				11:20 Gコープ	
田代				11:45 Gコープ	
松舟				12:00 Gコープ	
柳詰				11:35 Gコープ	
宮園				11:20 Gコープ	
池下					
大坂間			10:30 山村活性化協会		
告			11:15 山村活性化協会		
蔵谷				12:50 山村活性化協会	
横井				12:00 山村活性化協会	
高沢				13:00 山村活性化協会	
沢見				13:30 山村活性化協会	
日当 大岩			13:35 Gコープ		
四蔵 永椎			14:00 Gコープ		
松野			14:10 Gコープ		
上原			13:45 Gコープ		
神瀬多目的 集会施設周辺			14:15 Gコープ		
部			14:40 Gコープ		
松本			10:35 Gコープ		
友尻				10:50 Gコープ	
大瀬				10:50 Gコープ 14:00 山村活性化協会	

事業者名（敬称略）（順不同）	表中での略称	取り扱い商品
田舎の体験交流館さんがうら 担当：小川☎(32)0443	さんがうら	弁当・惣菜、パン、日用品
(一社)くまむら山村活性化協会 担当：大無田☎(32)0170	山村活性化協会	野菜、卵、パン、保存食料（缶詰・調味料等）、菓子類、日用品
グリーンコープ生協くまもと (八代市) 担当：橋本☎080-2780-8806	Gコープ	弁当・惣菜、肉・魚、野菜・果物、卵・乳製品、冷凍食品、パン、保存食料（缶詰・調味料等）、菓子類
株式会社常笑 ^{じょうしょう} （湯前町） 担当：石神☎080-2693-2687	常笑	肉（注文制）、パン（注文制）、保存食料（缶詰・調味料等）（注文制）、菓子類（注文制）、日用品（注文制）、野菜・果物 ※野菜・果物以外の商品は注文制となります。

※移動販売わいえふ及び移動販売よんなっせは、諸事情により休止となります。ご理解ご協力のほどよろしくお願ひいたします。

※荒天等により村内に警報が発令された場合には、全事業者移動販売を休止いたします。ご了承ください。

問い合わせ 復興推進課 山村振興係 ☎(32)1114

村内移動販売 スケジュール

- 時刻は到着の目安です。また予告なくスケジュールを変更する場合があります。
- 台風や大雨等により予告なく販売を中止する場合があります。

地区	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
運動公園 仮設団地	10:45～12:00 Gコープ		14:30～15:00 常笑	9:00～11:00 山村活性化協会	
島田			16:45 常笑		
境目	13:30 Gコープ				
立野	14:00 Gコープ				
糸原	14:30 Gコープ				
水篠	15:00 Gコープ				
椎屋			15:30 常笑		
岡			16:00 常笑		
中園			16:15 常笑		
板崎			16:25 常笑		
那良 那良口		11:00 さんがうら			
松谷		11:30 さんがうら			
毎床		11:30 さんがうら			
俣口		12:10 さんがうら			
遠原		12:50 さんがうら			
茂田		13:15 さんがうら			
大久保			11:00 さんがうら		
大無田			11:20 さんがうら		
千津			12:10 さんがうら		
八久保			12:30 さんがうら		
鶴口			13:00 さんがうら		
日隠				13:40 Gコープ	
中渡				13:30 Gコープ	
岳本				13:15 Gコープ	
野々原				11:05 Gコープ	
中屋				12:00 Gコープ	
吐合				11:45 Gコープ	

■ 地域包括支援センターとは

高齢者を支える相談窓口です。どこに相談しているかわからない場合も、気軽にご相談ください。

■ 業務内容

①相談対応

介護や福祉、医療等、さまざまな相談を受け、訪問したり、必要なサービスにつなげます。

②権利擁護

判断力が低くなった人に対して成年後見制度の活用をサポートしたり、高齢者虐待の予防や発生時の対応等を行います。

③介護予防ケアマネジメント

介護認定で軽度の認定を受けた方のケアプランを作成し、状態が悪化しないよう支援を行います。

④関係機関との連携

介護事業所や病院等との連携や、地域のケアマネージャーの支援を行います。

■ 豪雨災害に関する無料法律相談会

被災した自宅の改修や住宅ローン等、災害に関する相談を受け付けています。

日時 6月16日(木)・8月18日(木)・10月20日(木)・12月15日(木)・2月16日(木)

場所 渡グラウンド仮設団地内みんなの家

■ 心配ごと無料法律相談会

相続・借金・家庭問題など内容問わず、お悩みがありましたら気軽にご相談ください。

時間 午後1時～午後3時

(人吉市開催時のみ午前10時～午後3時)

開催日	場所	お問い合わせ先
19日(木)	錦町保健センター	錦町 住民福祉課 (38)1112

球磨村で介護サービスにかかった給付費

令和4年3月：4,485万8,029円

前年の3月：4,115万3,472円

(熊本県国民健康保険団体連合会業務統計表より)

問い合わせ 保健福祉課 地域包括支援係

☎(32)1112

■ 18歳・19歳の消費者トラブルについて

4月から成人年齢が引き下げられ、18歳から成人となります。成人になると様々な契約を自分ひとりでできるようになりますが、これに伴い18歳・19歳の消費者トラブルの増加が予想されます。

未成年の場合「未成年取消権（未成年者が親の同意なしに結んだ契約を取り消すことができる権利）」により保護されていますが、成人になるとその保護の対象から外れます。そのため、社会経験が少なく、契約を一方的に取り消す事ができない成人なりたての人は消費者トラブルに遭いやすく、また、悪質商法に狙われやすいのです。

こんなトラブルに注意しましょう！

①定期購入

動画投稿サイトの広告を見て、お試し価格の数百円のサプリを購入。1回きりと思っていたら頼んだ覚えのない2回目の商品が届いた。確認すると、支払い総額が高額な定期購入になっていた。

②美容関係

エステの無料体験を受けた後、有料のエステの勧誘を受け、断りきれずに高額なコースを契約してしまった。

トラブルに遭わないためには？

①契約内容をしっかり確認する

契約する前によく考え、不安なときは周りの人に相談しましょう。

②借金を勧める事業所は信用しない

安易に消費者金融から借入を勧める業者の勧誘は断り、支払いは自分の無理のないようにしましょう。

もしトラブルに遭ったら？

クーリングオフや消費者契約法等、消費者を守るためのルールを知りましょう。お住まいの自治体窓口や消費生活センターに相談しましょう。困ったときは消費者ホットライン（局番なしの「188」）



令和4年度 狂犬病予防注射の日程

■狂犬病予防注射での注意点

- ①予防接種の可否は自分で判断せず、必ず獣医師へ判断してもらってください。注射を行う獣医師へ判断してもらっても構いません。
- ②狂犬病予防注射票と問診票を必ず持参してください。犬の登録が済んでいる人に対し、注射票と問診票は別途送付します。
- ③注射の際、飼い犬を抑えられない人が見受けられますので、日頃から犬の世話をしている人が連れてきてください。

5月23日(月)

〈午前〉

- 8:50～ 鶴口入口
- 9:00～ 大無田消防詰所前
- 9:05～ 大無田沖鶴線交差点
- 9:20～ 大久保
- 9:30～ 松谷消防詰所
- 9:40～ 那良公民館
- 9:55～ 毎床記念碑前
- 10:25～ 遠原公民館
- 10:55～ 友尻バス停

〈午後〉

- 1:05～ 一勝地小学校体育館
- 1:20～ 田代公民館
- 1:35～ ふれあい球里橋
- 1:40～ 野々原 NTT 中継所
- 1:50～ 中屋公民館
- 1:55～ 吐合学習センター
- 2:10～ 黄檗公民館
- 2:30～ 日隠学習センター
- 2:40～ 岳本公民館
- 2:50～ 黒白バス停

5月24日(火)

〈午前〉

- 8:40～ 馬場公民館
- 9:20～ 椎屋公民館
- 9:35～ 岡(椎葉)村道終点
- 9:45～ 中園丸尾橋
- 9:55～ 浦野
- 10:35～ 高沢御堂前

〈午後〉

- 1:10～ 渡多目的跡地
- 1:30～ 島田 NTT 中継所
- 1:40～ 水篠
- 1:50～ 立野スカーバス停
- 2:05～ 峯公民館
- 2:15～ 運動公園駐車場
(仮設店舗裏)
- 2:45～ 栗林踏切付近
- 2:55～ 内布スカーバス停
- 3:30～ 大王原公園仮設団地

5月25日(水)

〈午前〉

- 8:45～ 大坂間御堂前
- 9:00～ 淋ヶ丸バス停
- 9:05～ 池下
- 9:15～ 田頭公民館前
- 9:25～ 小谷旧ドライブイン
- 9:35～ 大瀬公民館
- 9:50～ 都公民館
- 9:55～ 和田
- 10:05～ 神瀬多目的跡地
- 10:10～ 上原公民館

〈午後〉

- 1:25～ 伊高瀬
- 1:50～ 松野
- 2:00～ 四蔵
- 2:10～ 日当橋
- 2:45～ 川島(中道)

狂犬病予防接種は飼い主の義務です！

※当日の道路規制状況により、時間帯・集合場所が変更になる場合があります

■狂犬病の現状

狂犬病は、現在も世界で毎年5万人以上の方が亡くなっており、これは球磨郡の人口とほぼ同じです。発症すればほぼ100%死亡し、現在治療方法はありせん。日本では昭和32年以降狂犬病の発生は確認されていませんが、国境を越えた人や物の流通が盛んな現代では、日本に狂犬病が侵入する危険性は常に存在します。感染拡大を防止するため、犬の登録・狂犬病予防接種は必ず行いましょう。

問い合わせ 税務住民課 住民保険係 ☎(32)1113

A place where the sun hits

陽だまり

球磨村地域子育て支援センター「陽だまり」
 〒 869-6401 球磨郡球磨村大字渡乙 763 番地
 (渡保育園内)
 ☎ (33)0125 FAX(33)0173

球磨村地域子育て支援センター「陽だまり」のご紹介

陽だまりサロン

3月は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、活動をセーブしつつ、ゆっくりと過ごしました。
 4月からは、おもちゃ作りやソーイングなど、作り物を中心に計画しています！ぜひ、ご参加ください♪



手形アート・春

今回は、アクリルの写真立てに事前にとった手形を重ねて、手形に合わせて花びらシールを貼り、可愛い作品を作りました♪おうちで写真も差し込んでもらい、ステキに仕上がりました(*^^*)



スクラップブック作り

1年間の振り返り＆思い出の写真を1枚のスクラップにしました♪こんなに小さかったんだね～と懐かしみながら、楽しく作りました！成長の記録として飾れる作品に仕上がりました。

広報くまむら「陽だまり」ページと、渡保育園ホームページで活動写真や陽だまりサロンの活動予定を掲載をしています。ぜひご覧ください♪
 ホームページ <http://www.kmbb.jp/watari/>

5月行事予定

- 11日(水) 陽だまりサロン
- 14日(土) りんごの木サークル
- 18日(水) 陽だまりサロン
- 25日(水) 陽だまりサロン

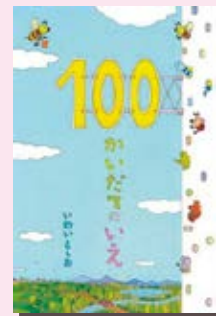
※新型コロナウイルス感染症対策などの都合により変更する場合があります。ご了承ください。

「陽だまり」では、子育て親子の交流の場、相談、子育てに関する情報提供、講習などを行っています。子育てに優しい球磨村で、みんなで楽しく笑顔で子育てをしていきましょう！

開設時間 月曜日から金曜日 午前8時から午後5時
 土曜日 午前8時から午後1時

陽だまりサロン今月のおすすめ絵本♪

じっくりと見て楽しい絵本を選びました。ぜひ親子で読んでみてください！



100かいだてのいえ

作：いわいとしお
 出版社：偕成社
 「ぼくは100階だてのいえのてっぺんにすんでいます。あそびにきてください」トチ君がお手紙をもらい、遊びに行くお話。10階ごとに違う動物が住んでいて…親子で一緒に10までの数を数えられたり、生活の様子を観察出来たりと、楽しく読める1冊です♪



わたしのワンピース

作：西巻茅子
 出版社：こぐま社
 春と言えば…の1冊！うさぎさんがワンピースを作るお話。「わたしににあうかしら？」という言葉の繰り返しとともに、様々な柄のワンピースが出てきて次の展開を楽しみながら読めるお話です♪

球磨村社会福祉協議会

問い合わせ ☎ (32)0022

防災管理官コラム

防災管理官による防災講話について

防災管理官として球磨村で勤務し始めてから5年が経過しました。

この間、防災管理官が実施する防災講話は、令和4年3月31日現在、61回であり、そのうち、集落に向いて実施する防災教育は49回です。

最近では、国土交通省、気象庁、河川情報センター、長崎県及び長崎市などからの依頼を受けて、令和2年7月豪雨

災害に伴う球磨村役場の初動対応等に関する講話を優先させておりましたが、令和4年度からは、集落に向いて実施する防災講話も本格的に再開させたいと考えています。30分程度時間をいただき、公民館などをお借りして、防災に関する講話をさせていただきます。と思います。

講話の内容は、令和2年7月豪雨災害の振り返り、自主防災組織の立上げ、集落の災害特性など、調整に応じて様々です。

集落に向き、住民の皆さんとお話することにより、集落の実情を把握することは、防災施策（ソフト対策）を推進するうえで不可欠であると考えています。お気軽に声をかけてみて下さい。

(参考) 自主防災組織とは
 球磨村自主防災活動支援事業実施要項に基づき、提出された地区防災計画及び日頃の防災活動等を審査し、球磨村長が自主防災組織として認可した組織。

令和4年4月1日現在の設立状況 14地区
 問い合わせ 球磨村役場総務課 防災係長 上郡 中渡防災管理官 ☎ (32)1138



防災講話の様子



認知症予防体操の実施



橋口医師による講話

家族介護教室を行いました
 家庭介護教室は、自宅で家族の介護をされている人、または認知症など介護に関心のある人を対象に開催しています。
 第1回目は、3月11日に認知症への理解や接し方などの基本的知識を学び、介護者同士の情報交換の場として開催しました。講師は、人吉市内に事業所を置く、訪問看護ステーションErstrand(サードランド)より5人にご協力をいただきました。「認知症予防について」と題して、認知症の症状、種類、原因、予防について話をさせていただきました。その後、認知症予防体操の実践で手足や体全体を使った体操を参加者全員で行い、看護師によるリラクゼーションの体験もありました。第2回目は、3月24日に球磨村診療所の橋口治医師を講師として迎え、医療、介護、行政との情報共有のシステム「くまもとメディカルネットワーク」について説明していただきました。

寄せられた善意

【香典返し(3月)】

ご遺族の方々に心より哀悼の意を表し故人のご冥福をお祈り申し上げます。

越替 順子 様(故小川七郎様)

大岩 美智江様(故大岩精一様)

中園 博 様(故中園キミ子様)

小川 孝徳 様(故小川豊喜様)

川島 都子 様(故川島義宏様)

毎床 信子 様(故毎床恵一様)

中津 幸子 様(故中津新一様)

皆様のご厚意に深く感謝申し上げますとともに、地域福祉の推進のため大切に使用させていただきます。

◆オレンジカフェゆったり

介護の話を聞いて欲しい、誰かに相談したいなど、悩みごとの相談や情報交換、息抜きなどをお茶しながら気軽に話しませんか。

日時 令和4年5月19日(木)

午前10時～正午

場所 一勝地駅待合室

※新型コロナウイルスの感染状況で中止になる場合があります。



この上り旗が目印です。

【川柳】
満開の 桜が散りて 枝目立ち
陽だまりは 親子の関係 豊かにし
室内の 階段利用し ストレッチ
平井静代

花畑 だまって通る のら猫も
夜のためきも 皆いとおしい
戦事中 毎日着ていた モンペーが
リボンむすびで 又よみがえり
何事も なかった様に 我庭に
桜桃ふじもっこう バラ咲く
高橋カヅ子

【短歌】
半世紀 前に歌った 思い出の
アルバム今でも 心に残りて
満開の 桜に心 奪われて
歩を止め見入る ありがとうを込め
平井静代

八十年まえは 日本も同じ ウクライナ
都市も田舎も 日々爆弾で
グラマンと 白い機体の B29
空襲警報で 壕に逃げ込む
校庭に 並べて立てし 藁人形
「敵と思え」と 竹槍で突く
渡小の 集合写真は モノクロの
下駄あり雨靴あり 藁草履あり
この春も 平和な日本 ピカピカの
ランドセル背に ひ孫入学
鳥飼可津子



毎床地区 梨の花

編集後記
4月から広報くまむらを担当することになりました。作る側になり、皆さんにきちんと伝えることができるか不安はありますが、見て読みやすく明るい広報紙にしたいと思います。
先日、球泉洞のリニューアルオープンへ取材に行きました。想像以上のお客さんの多さに驚いたと同時に、活気のある場所に立ち会えて嬉しく感じました。これから、カメラを持ち取材に伺うことがありますのでその際はどうぞよろしく願います。(木屋)

毎月10日までに復興推進課に提出ください。

【肥後狂句】
諦めん 無医村守る 医師になる
こらあよか 狂句作って 呆け防止
女房曰く 男見る目の 無かったつ
もったいにゃあ 結婚よりか 仕事ちゅう
もう良かる 地球から消えてよ コロナ
日當山岳

鬼の面 ヒットラーより 恐い人
のさんねえ とうとう七波に 突入か
美しさ 復興支援の チューリップ
自己嫌悪 鏡見るのが こわくなる
鳥飼竜胆

相談・休日在宅当番医

休日在宅当番医

※都合により変更になる場合がありますので、受診する人は事前に医療機関にご確認ください。

1日(日)	しらおく内科クリニック たけだ眼科クリニック 増田クリニック小児科	☎(25) 1550 ☎(23) 3096 ☎(22) 3570
3日(火)	あいだ診療所 愛甲産婦人科 公立多良木病院小児科	☎(25) 1651 ☎(22) 4020 ☎(42) 2560
4日(水)	伊津野医院 掛井眼科医院 たかはし小児科内科医院	☎(22) 3066 ☎(22) 3383 ☎(24) 2222
5日(木)	岡医院 河野産婦人科医院 やまむら小児科・内科	☎(22) 3371 ☎(24) 3838 ☎(45) 0005
8日(日)	田中医院 田中クリニック 増田クリニック小児科	☎(24) 6127 ☎(22) 7222 ☎(22) 3570
15日(日)	堤病院 外山胃腸病院 人吉医療センター小児科	☎(22) 0200 ☎(22) 3221 ☎(22) 2191
22日(日)	外山内科 とやまクリニック胃腸科・肛門科 たかはし小児科内科医院	☎(22) 2003 ☎(28) 3375 ☎(24) 2222
29日(日)	ひとよし内科 豊永耳鼻咽喉科 やまむら小児科・内科	☎(24) 1211 ☎(22) 2031 ☎(45) 0005

こころの相談

問い合わせ ①人吉保健所 保健予防課 ☎(22) 3107
②保健福祉課 地域包括支援係 ☎(32) 1112

相談受	場所	日程	相談時間
医師	人吉保健所	12日(木)	午後2時～ 午後3時(要予約)
	多良木町多目的研修センター (1階中会議室)	27日(金)	

年金相談会

問い合わせ 八代年金事務所 ☎0965(35)6123

場所	日程
人吉市東西コミュニティセンター	2日(月)・9日(月)・16日(月)・23日(月) ・30日(月)
錦町社会福祉協議会	11日(水)・25日(水)
多良木町役場(町民相談室)	18日(水)

予約受付時間 午前9時～午後5時(3日前までに要予約)

乳幼児健診

問い合わせ 保健福祉課 保健予防係 ☎(32) 1139

●こども歯科健診・フッ素塗布

対象者	対象者	日程
1歳 2歳	1歳半健診で実施	19日(木)
3歳		
4歳	令和元年8月1日～令和元年11月30日 生	
5歳	3歳半健診で実施	
	平成29年4月1日～平成29年7月31日 生	

場所 さくらドーム仮設団地内 みんなの家

受付時間 午後1時15分～

内容 歯科健診及びフッ素塗布

球磨村診療所の大型連休中の診療状況

問い合わせ 球磨村診療所 ☎(32) 0377

4月29日(金) 午前8時30分～午後5時

4月30日(土) 午後休診

5月1日(日)～5日(木) 休診

5月6日(金) 通常

診察時間(通常) ●月曜日～金曜日 午前8時30分～午後5時30分

●土曜日 午前8時30分～正午 休診日 ●日曜日・毎月第1・3月曜日

人口・世帯の動き (4月1日現在)

	人口	前月比
世帯数(戸)	1,333	-11
人口(人)	3,117	-62
男性(人)	1,489	-31
女性(人)	1,628	-31
高齢化率(%)		47.9

戸籍の窓

3月届け出分(敬称略)
▼ご結婚おめでとう

氏名	宮本 達	地区	友尻
氏名	松野 美咲季	地区	毎床

▼お悔やみ申し上げます

氏名	小川 豊喜	年齢	90歳	地区	小川
氏名	中園 キミ子	年齢	94歳	地区	中園
氏名	大岩 精一	年齢	70歳	地区	大岩

まず自分ができること

そしてみんなのできることを考えます

全村民が 避難について 考える日

令和
4年

5月15日 **日**



訓練内容

- ①役場から午前9時に高齢者等避難を発令、午前10時に避難指示を発令予定
- ②住民は、住民の発意に基づき、集落の実情に併せた行動を予定
- ③災対本部は、避難者及び被災状況を県の防災情報共有システムを利用した報告訓練を予定

同日開催 気象学習会

時間 午後2時～午後3時30分
場所 一勝地小学校体育館



演題 大雨を知り、大雨に備える
講師 むらなか あきら 村中 明 氏
(NPO 法人環境防災総合政策研究機構・
理事、元気象庁予報課長)
※どなたでも参加できます

問い合わせ 総務課 防災係 ☎(32)1138